

公表:令和 3年 3月 25日

事業所名ハンジー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用人数に応じて、グループ分けし、活動スペースを確保できるように工夫しています。また感染予防に配慮して適切なスペースを作っています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			配置数は、法律に定めた配置基準のほかに加配職員も配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			活動スペースの段差はありません。階段には手すりが整備されています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の清掃や時間で消毒を行い安心、安全に努めています。	毎日の掃除・消毒・換気をより細目に行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の打ち合わせで、その日の目標設定をして活動を行い、振り返りし、療育に活かしています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			自己評価から保護者の要望・意向を理解し、クラスで話し合い、子どもへの療育に繋がっています。	保護者の意向から業務改善へ繋がっていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			この自己評価はホームページで公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者によるコンサルテーションを受けています。	コンサルテーションからのアドバイスを業務改善につなげていきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月行われる朝研修、新人研修、リーダー研修などに積極的に参加しています	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			アセスメントを適切に行い、子ども、保護者のニーズや課題を会議で話し合い、児童発達支援計画を作成しています。	継続して保護者との面談・アセスメント・個別支援計画作成会議を通してお子さん一人一人の発達に合わせた計画を作成していきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			発達支援・家族支援・地域支援それぞれを大切にし、一人一人に適切な支援を計画しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童発達計画に沿った支援・関わりを行っています。	

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化したプログラムに加えて、行事・設定遊び・制作遊び等、行っています。	継続して活動プログラムは子ども達の発達に合った内容であるものを工夫していきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前に、その日の支援内容、役割分担を必ず打ち合わせ確認しています。	継続して職員間でのコミュニケーションを大切にしていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に、必ず振り返りをし、その日の良かった事、難しかった事を共有しています。	継続して職員間でのコミュニケーションを大切にしていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を正確に記録し、支援の検証と改善に努めています。	引き続き、記録から支援の改善につなげていきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しています。	
関係機関や保護者との連携関係	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			保健センターや病院、学校等と連携会議を行っています。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			児童発達支援管理責任者、看護師、栄養士と保護者で話し合いをしています。医師の指示書等の書類を書いてもらい連絡体制を取っています。	

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			他のデイサービスで連携会議をして子どもたちの引継ぎを行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			学校入学時にはデイサービス、ヘルパー等で連携会議を行い学校との引継ぎをしています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター等の専門機関と連携し、多くの研修を受けて、助言を得ています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			地域の公園等で交流する機会があります。	
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			法人内の担当職員が参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者に定期的に連絡し、子どもの状況を共有し、共通理解を持っています。	日頃からの保護者とのコミュニケーションを、引き続き細目にとっていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○			保護者向けのCSP勉強会を行っています。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			丁寧な説明を心がけています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子育ての悩み等に対する相談を随時傾聴し、必要な助言、支援等を行うようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会の活動を支援し、保護者同士の連携が支援できるよう努めています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			クラス便り等で、活動概要や行事予定等を、子ども保護者に対して発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			鍵のかかる書庫に個人情報を保管しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			感染症対応に特に重点をおいて、毎日消毒等を行っています。	継続して各マニュアルを策定し保護者や職員に周知していきます。
非 常 時 等 の 対	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回避難訓練を行い、事前に避難の経路や必要物品の確認をしています。	

応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			入園時に確認をして看護師と面談をしてもらいその子の緊急時マニュアルを作成しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			入園前に児童発達支援管理責任者、看護師、栄養士で形状やアレルギーの医師の指示書を確認していきながら緊急体制や家庭での様子を確認しています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例は法人内で共有しており、法人内でリスクマネジメント委員会を開催しており、事例を検討し安全に配慮するように努めています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎週水曜日に研修で虐待を防止するアンガーマネジメントを行っています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			児童発達支援計画に記載し、保護者の方に説明した上で同意をもらっています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。